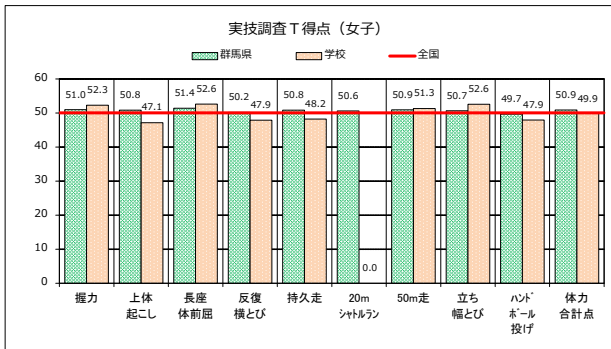
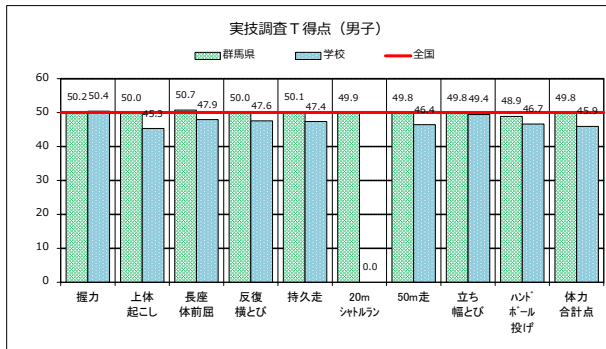


全国運動能力テストの結果

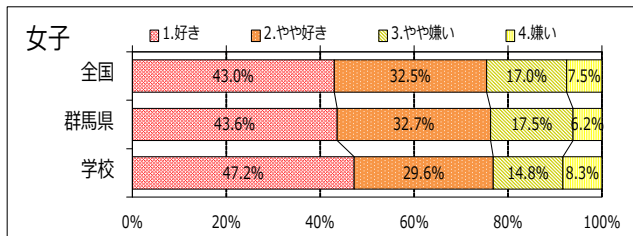
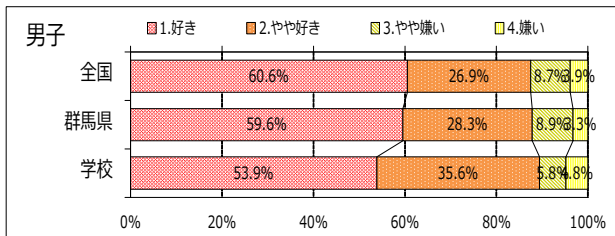
令和3年度の1学期に中学2年生を対象に実施した「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果が届きましたので、概要を紹介します。

体力テストの結果（各種目結果及び全国・群馬県との比較）



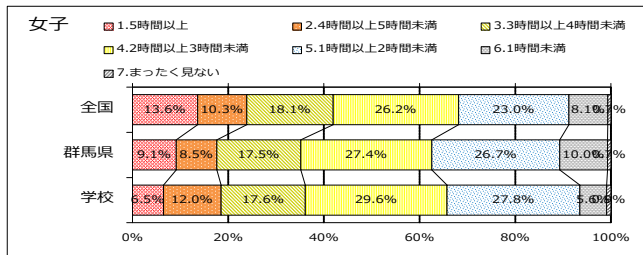
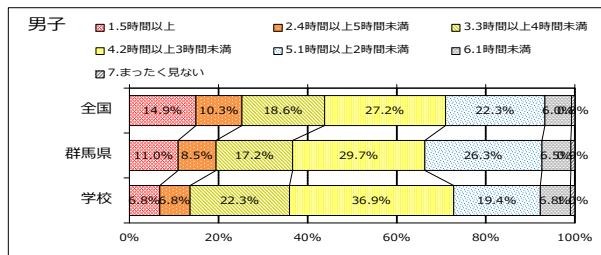
全国と比べると、体力合計点が男女とも下回る結果となっています。男子は、握力が全国を上回り、女子は、握力と立ち幅跳びが全国を上回っています。一方、投げ（ハンドボール投げ）、持久力（持久走・反復横とび）、筋持久力（上体起こし）が課題です。

Q：運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか



全国と比べて、運動に対する意識は、男女とも高いようです。生涯にわたって運動に親しむことは、とても大切なことです。中学生の年代では、基礎体力を養う大切な時期です。保健体育や学級活動、体育的行事、部活動等で運動に取り組む機会を増やしたいと思います。

Q：平日、一日にどのくらいTVやDVD、ゲーム、スマホ、パソコンの画面を見ますか



全国と比べて、一日に「3時間以上4時間未満」の割合が多いです。適切な睡眠時間の確保やより良い生活リズムのためにTVやDVD、ゲーム、スマホの使い方について、もう一度考え、家庭でルールを決めるなどする必要があります。

(裏へ続く)

【全国運動能力テストに係わる赤堀中学校の取り組み】

赤堀中学校では、12月9日（木）に学校保健委員会を開催し、自己の生活改善について振り返り、課題を見つけて改善するための手立てを考える取り組みを行いました。また、【元気アップ週間】を設定して、自分自身の生活を見つめ直したり、チェックシートを活用して改善点を考えました。このように、より良い生活習慣を実践できる生徒の育成を目指しています。

また、体力の向上を目指して、保健体育の授業前のランニングや体力向上を目指した運動の工夫を取り入れています。休み時間は、外でボール運動に親しむ生徒を多く見ることができます。学校生活の中で、生徒が運動に親しむ機会の増やしていきたいと考えています。

「タブレットを学習に効果的に活用するために」

群馬県では、大きく変化するこれからの時代をたくましく生きる力を育成するために、全国に先駆けて、県内すべての公立小中学校と県立高校で、1人1台パソコンを活用した教育がスタートしています。

伊勢崎市においても、生徒一人一人にタブレット端末を配付し、学習活動の一層の充実を図っているところです。

本校でも、タブレット端末を活用して、様々な教科において生徒の学習意欲を高めたり、生徒自身が自分の考えを入力して互いに共有したりするなど、効果が上がっています。そこで、今後、タブレット端末を「学び」に一層活用していけるように、以下のことをご確認いただきますよう、お願いいたします。

【学習者用タブレット端末活用の約束と禁止事項】

- ・タブレット活用に際して、伊勢崎市教育委員会「伊勢崎市持帰り学習者用タブレット端末活用の約束」に示された禁止事項は以下の点です。

- ①タブレットの設定を勝手に変更すること。
- ②アプリケーションを勝手にインストールすること。
- ③勝手に他人に貸したり、使わせたりすること。
- ④クレジットカードの情報を入力すること。
- ⑤ショッピングサイトにアクセスして買い物をすること。
- ⑥有料のサービスに申し込むこと。